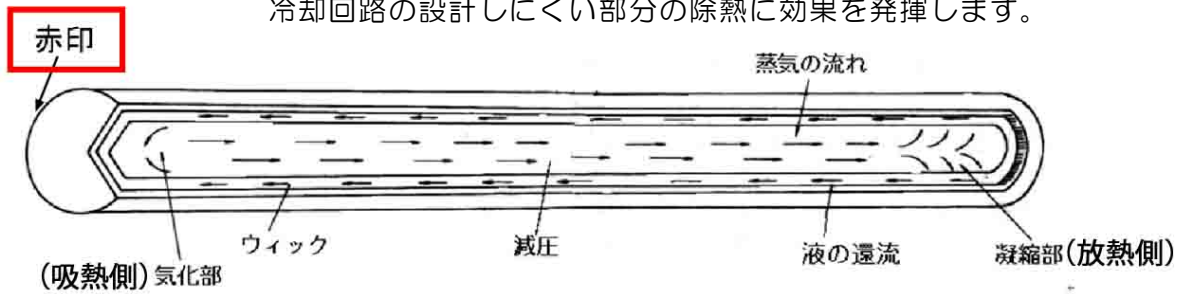




熱伝導性に優れた ヒートパイプ

冷却回路の設計しにくい部分の除熱に効果を発揮します。



ヒートパイプは、内壁にウィックと呼ばれる毛細管作用をする構造を持ったパイプに、適量の作動液を封入し減圧密封したものです。

ヒートパイプの一端気化部（吸熱側）に熱が加わりますと、ウィック内の作動液が熱を奪って蒸発し気圧を上げますので、もう一端凝縮部（放熱側）の気圧の低い方に蒸気は流れ、熱を放出して凝縮します。凝縮した作動液は再びウィックの毛細管により吸熱側へ還流しこの 蒸発→凝縮→還流のサイクルが極めて早く行われるのがヒートパイプの特長です。

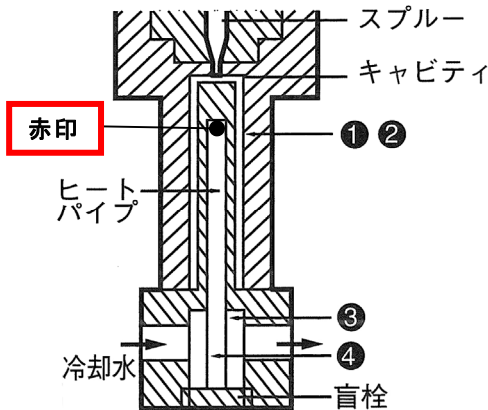
特長

- ◎ 熱応答性が極めて高い。
- ◎ 均熱性に優れ安定している。
- ◎ 能力劣化が殆どない。
- ◎ スケールの附着なくメンテの必要ない。

仕様

- ◎ パイプ材 …… 銅クロームメッキ。
- ◎ 温度領域 …… 常温～120℃

採用一例



- ① 孔加工はヒートパイプの0.1~0.2mm大きく加工する。
- ② クリアランスを埋めるため、ヒートパイプにサーモグリスを塗布し挿入する。
- ③ 水冷ジャケットの孔径はヒートパイプ径の2倍以上とする。
- ④ 水冷ジャケットの中に残すヒートパイプの長さは金型へ埋め込んだ長さの1/2~1/3を目安に確保する。

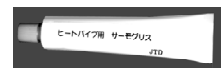
標準規格表

下記以外の寸法が必要な場合は御相談下さい。「長さ」のみ対応可能です。 単位 (UNIT) : mm

φ \ L	35~45	50~100	105~150	155~185	190~250	255~300	305~350	355~400
1.5				→				
2					→			
2.5						→		
3							→	
4								→
5								→
6								→
8								→
10								→
12								→

《サーモグリス》 耐熱温度 200℃

ヒートパイプと金型との熱伝導を良くする為にご使用下さい 30g



※ カタログ内容は予告なしにメーカーが変更している場合
 ※ 価格表示は消費税抜きになっております。